

保育所待機児童
解消のための更なる取組は

保育所の新設等をはじめ
各種サービスの拡充に努める

ービスの提供により、可能な限り早期に待機児童の解消を図ってもらいたい。

そこで、更なる待機児童解消の具体的取組を聞きたい。

子ども家庭部長 今後も引き続き、認可保育所の新設や分園の設置、認証保育所の開設を進めるとともに、認定こども園の設置や保育ママ制度の創設等により、ハード、ソフトを含め、待機児童の解消に努めていく。

池田 茂二議員市フオ 平成21年度の本市の保育所待機児童数は、20年度から約1・6倍に増加したとのことである。今後、保育サービスの絶対量を増やすことや多様な保育サ



▲増改築された三本木保育所の定員増や施設整備の計画を策定している。計画の最終年度となる26年度には、3歳未満児を含め、すべての待機児童を解消するよう努めていきたい。

難病に対する市としての
相談支援体制の考えは

情報提供やアドバイスを行い
不安等が和らぐよう努めたい

奈良崎 久和議員(公明) 本市においても、難病に直面し、苦しんでいる人がいる。

そこで、難病について、市の認識を聞きたい。

市長 難病は、希少性、原因不明、効果的な治療法の未確定、生活面への長期的支障の4つの要素を有する疾患について、対策を講じる必要のある特定疾患として位置付けられているものである。国では、公費負担の方法をとらないと原因究明、治療法の開発等に

対応に努めたい。

常任委員会からの審査報告

総務委員会

第79号議案

府中市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

この議案は、平成21年の人事院勧告及び東京都人事委員会勧告に基づき、市職員の給料及び期末手当について、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「給料表の改定については、職務給化を進める中、都の改定と同様、若年層及び管理職層の引き下げを緩和し、高齢層を強めに引き下げることとした上、全体で0・35%引き下げる」、「期末手当については、年間の支給月数を、現行の3・05月から0・35月分引き下げ、2・7月とし、勤勉手当を合わせた期末勤勉手当の支給月数を、都と同様、現行の4・5月から4・15月とする」、「今回の給与改定に伴う影響額は、2億524万円程度の減となる見込みである」等の説明があった。

委員から、「職員労働組合と合意に達しているため、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第70号議案・第71号議案・第72号議案

府中市立府中の森芸術劇場改修工事請負契約ほか

第70号議案は、府中市浅間町1丁目2番地において、府中市立府中の森芸術劇場改修工事を施行するもの、第71号議案及び第72号議案は、それぞれ、府中市立府中の森芸術劇場の舞台照明設備、舞台音響設備改修工事を施行するもの

これら3議案は関連性があるものと認め、一括審査を行った。

質疑に対して、「スピーカーの増設は、利用者の要望もあり、多様な舞台演出に対応するためである」、「2期工事の予算は約15億円だが、今回の3工事の契約額の合計は9億2085万円、今後の工事と合わせて、合計約13億5千万円と見込んでいる」等の答弁があった。

委員から、「低価格による入札は、下請け業者等への影響が懸念されるため、適切な管理をお願いする」等の要望があった。

審査の結果、3議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生経済委員会

第75号議案

平成21年度府中市一般会計補正予算(第2号)

本補正予算は、歳入歳出それぞれ7191万円を増額し、予算総額を856億8574万3千円とするものである。

補正の内容は、低所得者等を対象に新型インフルエンザワクチン接種費用の助成を行うため、所要の経費を計上するもので、歳入では、国庫補助金、都補助金、基金繰入金を増額、歳出では、保健衛生費を増額するものである。

質疑に対して、「申請の受付は、保健センター分館及び生活保護担当課で行っている」、「申請状況は、平成21年11月9日の実施日以降、12月3日までで、357件、211万1400円となっている」等の答弁があった。

委員から、「実施後1か月の申請状況は少ないと感じる。申請者が増えない場合の対策を講じつつ、状況によっては対象者の拡大や予算額の増額などの対応をお願いしたい」等の要望・意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設環境委員会

第69号議案

府中市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

この議案は、朝日町三丁目地区地区計画が都市計画として決定したことに伴い、本条例に定める建築物の制限を行う区域に「朝日町三丁目地区地区整備計画区域」を追加するため、所要の改正を行うもの

質疑に対して、「当該地への建設を予定している施設のうち、軽自動車検査協会については、現在、建設予定地における埋蔵文化財調査を実施しているところであり、本条例の制定及び埋蔵文化財調査の終了を待つて所定の手続きを進めることとなっており、平成22年夏頃のオープン予定は若干遅れていると聞いている。警視庁第七機動隊については、周辺住民への事前説明が終了し、所定の手続きに着手しようとしているところである」との答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

特別委員会からの中間報告

基地跡地対策特別委員会

調布基地跡地の状況に関して、武蔵野の森総合スポーツ施設整備事業の進捗よく状況については、都が調布市の条例に基づき、平成21年9月17日以降、地域住民に事業の周知を行っている。都の報告では、この計画に反対する声などは、特になかったとのことである。病院用地に係る地区計画は、21年11月13日に決定し、告示している。また、都市整備用地に係る用途地域等の変更及び地区計画の策定は、引き続き取組を進めている。

府中基地跡地留保地の状況に関して、国立医薬品食品衛生研究所が都の条例に基づき実施した、移転計画に係る生物生態系調査の結果報告を受けている。結果に対し、同研究所では、移転計画の障害となるような事情はないと考えているとのことだが、最終的には、都が報告書を確認することとなっている。

同研究所の用賀の施設に係るISO/IEC17025の認定取得については、現在も審査中となっており、国土交通省によるPFI導入可能性調査についても調査中となっている等の報告があり、これを了承した。

再開発対策特別委員会

府中駅南口A地区の現況に関して、市街地再開発準備組合では、臨時総会が開催され、役員改選について審議・承認されている。

本組合設立の状況については、設立に向け、事業計画(素案)が策定されている。同計画は、トータルコンセプトであるシックアンドエレガンスの踏襲を基本としており、今後も新しい考え方や手法等の情報収集を行いながら、見直しを行っていくこととされている。

京王電鉄株とは、府中駅2階コンコースと再開発ビル2階を接続するブリッジの設置等についても、鋭意、協議が行われている。

けやき並木周辺整備の状況に関して、けやき並木通りについては、けやき並木周辺整備調整会議において、今後は市が保護管理団体となり、保護管理計画で定める保護対策を実施し、管理していく調整が行われている。

宮西町地区道路整備について、合同庁舎の外周道路は、都との協議により、市の計画どおりの幅員構成で道路が拡幅できることとなっている等の報告があり、これを了承した。